

広域ヨーロッパ研究センター主催 特別講演会

---

日時：2015年 11月20日（金） 10：40～12：10

会場：静岡県立大学 国際関係学部棟3階 3317教室

---

## 講演テーマ：戦後ドイツにおける「記憶文化」

講師：初見 基氏（日本大学文理学部教授）

講演概要：戦後70年となる今年は、あらためて「戦後」を振り返る機会がさまざまにありました。そうした折にときとして、同じ敗戦国であるドイツが日本と対比され、ドイツはよく過去を反省しているのに対して日本では・・・、といった言い方がされます。この見方自体をまったくの誤りとは言えませんが、ことはさほど簡単ではありません。自分たちにとって都合の悪い過去を想起する、そのような「文化」が戦後ドイツにおいてどのように成立したのか、そして反イスラーム感情が声高に語られるようになった現在、それはどれだけの有効性を維持しているのか、等々、文化的側面からお話しします。

講師紹介：（はつみ もとい）

東京都立大学大学院を修了、東京農工大学、東京都立大学を経て2008年より日本大学教員。専門は20世紀ドイツ思想、現代ドイツ文化・文学。著書『ルカーチー物象化』講談社（1998）、他翻訳・論文多数。

問い合わせ先：国際関係学部 小谷民菜 E-mail：kotani@u-shizuoka-ken.ac.jp